

資料タイトル：自由学園幼児生活団の幼稚園化への流れ

作成者：菅原然子

作成年代：2020年

資料内容：自由学園幼児生活団が、2007年4月より自由学園幼児生活団幼稚園としてスタートするまでの、認可申請等に関する流れをまとめた。

典拠資料：[学校法人自由学園「自由学園幼児生活団幼稚園」設置認可申請書]2006年 自由学園資料室蔵 \*、  
「学園新聞」第583号（2006年9月25日）

『自由学園一〇〇年史』該当章：第Ⅱ部幼児生活団第五章

二次利用に際して：作成以降、現在までに内容が追加・修正されている場合があるため、本資料の二次利用については許可制とする。「資料利用許可申請書」を記入の上、archives@jiyu.ac.jpへ提出のこと（詳細は「自由学園100年+」トップページ>資料の公開方針と利用方法 を確認）。

.....

2001年4月2日 旧棟2棟老朽化のため、新築希望が生活団から理事会へ提出される

2002年12月9日 常任理事会決定により「生活団小委員会」発足

2003年1月23日 生活団小委員会会議第2回

2003年2月20日 同第3回

2003年3月14日 学園長より常任理事会に検討結果概要について報告（口頭）

2003年7月18日 小委員会委員長より検討結果を常任理事会へ報告

2003年9月～04年9月 認可幼稚園化について、学内委員会にて調査・検討。結果を常任理事会へ報告

2004年10月22日 常任理事会において生活団の認可幼稚園化決定

2004年11月27日 理事会、評議員会にて生活団の認可幼稚園化を議決

2005年4月～東久留米市へ認可申請書類提出および市による書類審査開始

2005年6月 建築確認申請

2005年8月 建築確認済証受理、市による学校調査

2005年11月 認可申請書類提出完了（東久留米市へ）、市は都へ諮問依頼、都は書類審査、学校調査を経て諮問決定後、私立学校審議会へ諮問。私立学校審議会部会調査、部会審議決定、本審議会決定を経て都へ建設計画承認答申。

2006年1月 都は市へ答申通知。市は自由学園へ建設計画承認通知。

2006年2月 園舎の増築工事着工

2006年8月 増築工事完了。市へ建設完了届提出、市は学校調査を経て建設完了届受理。市は都へ受理報告、都は諮問決定し次第私立学校審議会へ諮問、審議会の部会調査、部会審議会決定、本会議決定を経て審議会は都へ本答申。都は市へ答申通知。

2006年9月2日 新園舎落成式

2006年10月30日 市は学園へ設置認可書交付。学園は認可書受理後、次年度募集要項配布開始。

2006年11月 願書受付、入園考査、入園手続き実施。

2007年4月 自由学園幼児生活団幼稚園スタート